

国内トップクラスの技術力が集結！ 冬を彩る よこはま 花の祭典

第51回横浜花き展覧会を開催します！

横浜花き展覧会は、今年で51回目を迎える長い歴史のある展覧会です。

横浜市は冬の花であるシクラメン、パンジーの生産者数が日本一（最終公表平成18年時点）であり、シクラメン生産者の中には、農林水産大臣賞を受賞した方もいるなど、生産量、生産技術共にトップクラスです。

市内の生産者が丹精込めて作った色とりどりの花々を一堂に集め、その美しさを競う展覧会は、一般公開もしております。冬を華やかに彩る花の祭典にぜひお越しください。



昨年度の一般公開の様子



昨年度の展示風景

【鑑賞のポイント】

- ①色や一株の中で開花状況が揃っている
 - ②花にボリュームがある
 - ③病害虫がない など
- ※いかに手間暇かけ作業するかが品質に影響します。

開催概要

★開催日程

会期：令和4年12月7日(水)から12月9日(金)

*スケジュール

12月7日(水)	12時30分～15時30分	審査
	17時～19時	受賞作品の決定後、一般公開
12月8日(木)	10時～19時	一般公開
12月9日(金)	10時～14時	一般公開

場所：市庁舎1Fアトリウム（横浜市中区本町6丁目50番地の10、裏面の案内図をご覧ください）

主催：横浜農業協同組合 共催：横浜市環境創造局、横浜市園芸協会

★出品される花の種類と審査について

出品予定品目：シクラメン、パンジー、ビオラ、プリムラ類、ハボタン、ガーベラなど

審査について：神奈川県・横浜市・横浜農協の職員をはじめとする専門家が厳正に審査を行い、受賞作品を決定します。

★出品物について

新型コロナウイルス感染症対策として出品物の販売は行わず、展示後は市内の公園等の市民利用施設で展示、活用します。

※新型コロナウイルス感染症対策を行いながら運営いたします。ご協力をお願いいたします。

アクセス



～ 会場への主なアクセス ～

- みなとみらい線「馬車道駅」
1C 出入口直結
- JR・市営地下鉄「桜木町駅」
新南口（市役所口）より徒歩5分

PR展示

市内産の花および花き展覧会のPRとして以下の施設で市内産のシクラメンを展示します。

期間：11月中旬～12月上旬

（各施設で展示期間は異なります）

場所：西武東戸塚 S.C.（戸塚区品濃町 537-1）

各区役所、地域ケアプラザ・コミュニティハウス等



昨年のPR展示の様子

「横浜農場」について・・・

「横浜農場」は、食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を農場として見立てた言葉です。横浜市では、この「横浜農場」を使い、横浜の農業のPRを進めています。



【参考情報】2027年国際園芸博覧会を横浜で開催

国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的に開催します。

開催期間：2027年3月19日（金）～9月26日（日）

開催場所：旧上瀬谷通信施設（旭区・瀬谷区）

テーマ：幸せを創る明日の風景

URL：<https://expo2027yokohama.or.jp>



2027横浜
国際園芸博覧会

Q 横浜 国際園芸博覧会

☆取材について

当日は、生産者へのインタビューができます。是非ご取材ください。取材にお越しの際は、前日までに問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

環境創造局農業振興課長 朝倉 友佳 Tel 045-671-2606